

# Abstract

AROMA RESEARCH No.53 (vol.14/No.1)

## 植物の香りが媒介する生物間コミュニケーションを紐解く 米谷 衣代

### 〈要旨〉

近年、植物を基軸とした生物間の相互作用によって形成されるネットワークにおいて、植物の香りが重要な役割を果たしていることが明らかになってきた。この植物の香りが鍵となる相互作用の実例として、ヤナギ植物とそれを食べるヤナギルリハムシ（植食者）とさらにそのハムシを食べるカメノコテントウ（捕食者）が織りなす香り情報を介した相互作用ネットワークを紹介する。また、共通の植食者により食べられるヤナギ属の樹種間で間接的に引き起こされる相互作用についても考察する。最後には、生物間相互作用ネットワークにおいて、植物の香りが持つ生態学的機能と植物が特別な香りを放出する適応的意義について議論する。

### 〈キーワード〉

生物間相互作用、情報を基点とした相互作用、植物の香り、生態学的コストと利益、非栄養的相互作用